

令和5年
9月

京都府議会定例会提出議案知事説明要旨

(5.9.13)

本日、ここに9月定例府議会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、御多忙の中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

今回提案させていただいております議案につきまして、御説明申し上げます。

第1号議案及び第2号議案は令和5年度一般会計補正予算についてであります。

去る8月15日に京都府に最接近しました台風第7号による大雨は、中丹地域をはじめ、府内に大きな被害をもたらしました。ここに、被災されました皆様に対し、改めて、心よりお見舞いを申し上げます。

京都府では、速やかに対策を講じるべきとの判断のもと、災害救助法の早期の適用と、これに伴う市町村への支援、さらには、被災住宅の土砂やがれきの除去等の活動に対する支援、また、被災地へのボランティア派遣支援など、既決予算や予備費を活用して取り組んでまいりました。

こうした対策のほか、第1号議案では、家財の被害があった世帯等に対する資金の貸付けをはじめ、被災した生産設備の更新や修繕、パイプハウスの復旧など、中小企業者や農業者に対する早期の事業再開に向けた支援、さらには、河川や道路、農地や林道、文化財等の復旧に要する経費、また、流木や倒木のおそれのある危険木の除去や森林整備に要する経費等を計上しております。

次に、第2号議案についてであります。長引く物価高騰への対策として、生産性の向上と高付加価値化に取り組む中小企業者や農林水産業者を積極的に支援するため、追加の対策を講じてまいります。

また、物価高騰下においても、子どもたちの豊かな感性・表現力を育むための行事や発表会に取り組む保育施設等を支援してまいります。

さらに、京都産業の活性化対策として、新たな芽が出始めているこの時期を捉えた産業創造リーディングゾーンの取組みの加速化や、和装産業の海外展開支援、海外での「京もの」の認知度向上による京都産農産物や工芸品の輸出拡大支援を行います。

また、本年は文化庁移転が実現した歴史的な年でもあることから「文化の都・京都」の実現に向け、子どもたちが無料または安価で文化体験ができる機会を創出するため、府内文化施設の取組みを支援してまいります。

加えて、京都産及び福島県産の水産物に係る緊急対策として、販路拡大や消費拡大に向けた取組みなどを行ってまいります。

以上、補正予算案の総額は54億6,100万円であります。

このほか、特別会計の補正予算や条例の改正、決算認定に係る案件など、全13件の議案につきまして審議をお願いしております。

御議決いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。